

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】北広島町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
19	2007.4.26			広島県	北広島町	20,857	645.86
構想の要約		菜の花ECOプロジェクトの推進、生ごみ、家畜排せつ物、木材、刈草、資源作物等を活用した産業振興による地域活性化を目指し、「資源循環型社会のまち北広島町」を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		1.廃食用油利用 2.生ごみ利用 3.家畜排せつ物利用 4.木材利用 5.資源作物の栽培					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	○
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造	○	ガス化	○
その他(工業用油)	○	炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	○
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

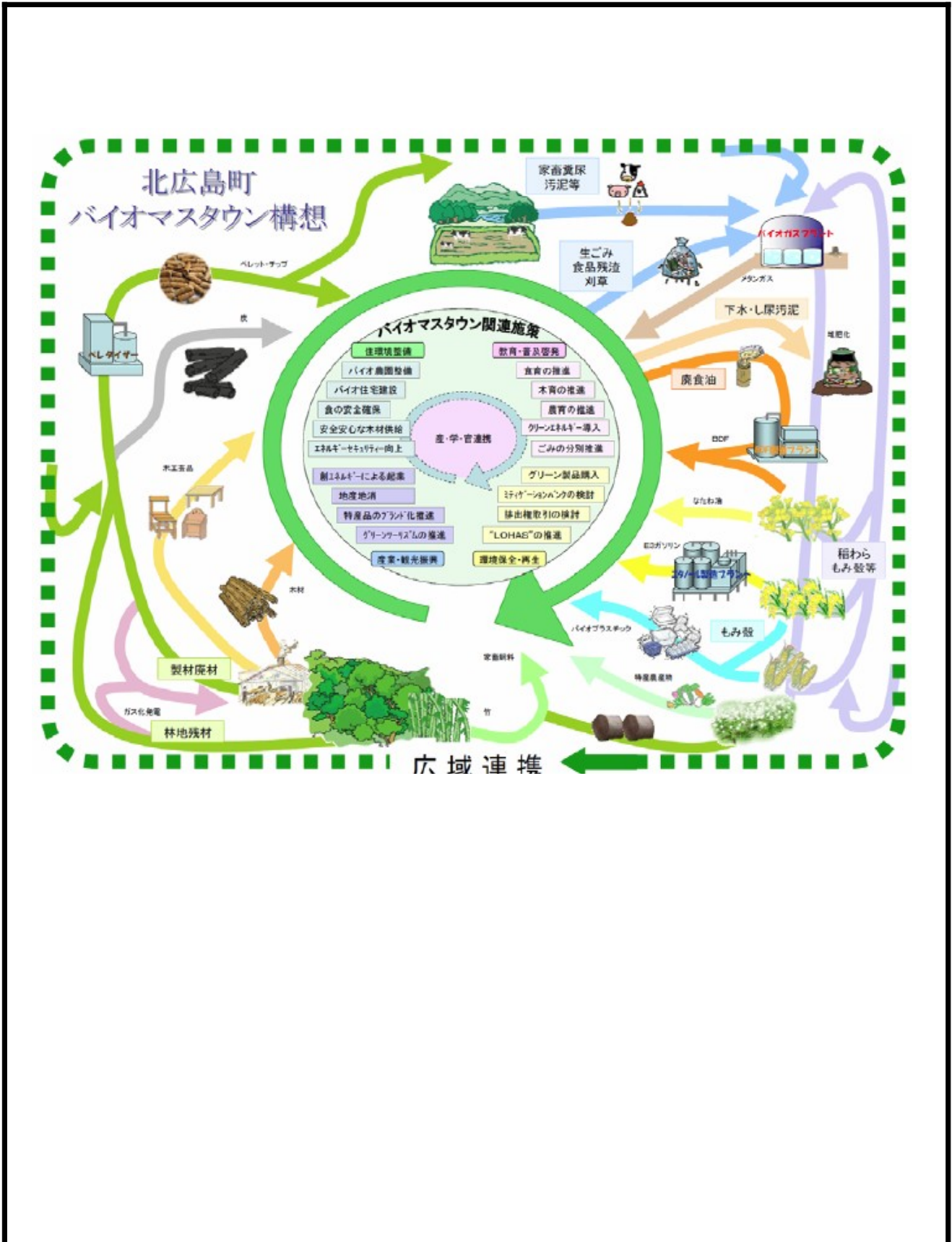
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス		賦存量 (* /年)	変換・処理方法	仕向量 (* /年)	利用率 (炭素換算)
廃棄物系 バイオマス	下水汚泥	797 t	堆肥化・ガス化	797 t	94.1%
	し尿汚泥	429 t	堆肥化・ガス化	429 t	
	家畜排せつ物	74,172 t	堆肥化・ガス化	70,463 t	
	製材廃材等	1,456 m ³	敷料・燃料(ペレット・チップ等)・炭化・ガス化・ガス化合成液体燃料・エタノール・水素	1,456 m ³	
	刈草	292 t	ガス化・エタノール・飼料化・堆肥化	292 t	
	生ごみ	2,284 t	堆肥化・飼料化・ガス化・水素・エタノール	1,325 t	
	食品残渣	876 t	堆肥化・飼料化・ガス化・水素・エタノール	508 t	
	廃食油	70kL	BDF・工業用油	57kL	
未利用 バイオマス	林地残材	33,778 m ³	用材・パルプ材・敷料・燃料(ペレット・チップ等)・炭化・ガス化・ガス化合成液体燃料・エタノール・水素	16,889 m ³	41.5%
	稲わら	10,932 t	堆肥・エタノール・敷料・飼料	2,186 t	
	もみ殻	2,088 t	敷料・堆肥・エタノール・トレイ	2,088 t	

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	バイオディーゼル燃料化事業
事業者名	NPO法人INE OASA
事業所名	同上
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	廃食用油
利用する変換技術	バイオディーゼル燃料化

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	<p>(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)</p> <p>添付農林水産省作成資料「バイオマス利活用の取組事例」参照。</p>